

「無溶剤接着剤「DUALAM™」を用いた分割塗工・貼合プロセス」

富士機械工業(株)

設計部 塗工技術課 三浦 秀宣

食品包装資材は商品情報等が印刷されたフィルムと、ヒートシールにより製袋するためのシーラントフィルムの 2 層、もしくはさらに付加機能を持たせるためのフィルムを加えた多層で構成されており、これらは接着剤によりラミネート加工されている。

ラミネートプロセスは、古くから有機溶剤により希釈された接着剤を塗布～乾燥した後に貼り合わせる工法が採用されており、平成 18 年の揮発性有機化合物(VOC)排出抑制規制開始後も水性化や無溶剤化はそれほど進んでいない。この理由は、接着剤の性能による部分が大きく、かねてより環境に配慮した高性能接着剤の開発が望まれていた。

本発表では、DIC(株)にて開発された無溶剤接着剤「DUALAM」を用い、二つのフィルムそれぞれに塗工～貼合するプロセス、および本プロセスを採用することによるメリットを報告する。

以上